

I z u t s u

Takehito tomoeda

K o k a j i

Yutaro tomoeda

M i z u k u m i

Mansai nomura



五 蘊 会

友枝喜久夫
二十三回忌追善

能

井 筒

友枝雄人

能

小 鍛 冶

友枝雄太郎

狂言

水 汲

野村萬齋

2018年8月4日(土) 13時開演 (開場12時)

会場：十四世喜多六平太記念能楽堂 東京都品川区上大崎4-6-9



GOUNKAI



GOUNKAI

五蘊會

友枝喜久夫
二十三日忌追善

【日時】平成三十年八月四日(土)

午後一時開演(午後十二時会場)

【会場】十四世喜多六平太記念能楽堂

井筒

〈能〉

前シテ(里女)
後シテ(紀有常の娘の霊)

友枝雄人

大鼓 國川純
小鼓 成田達志

笛 一噌隆之

井筒

段ノ序

ワキ(旅僧) 宝生欣哉

間(標本の里人) 野村萬齋

谷友矩

内田成信

後見

塩津哲生
狩野了一

地謡

友枝真也
佐々木多門
佐藤寛泰

粟谷能夫
香川靖嗣
長島茂

休憩20分

〈狂言〉

水汲

シテ(新発意) 野村萬齋

アド(いちや) 野村太一郎

休憩10分

〈能〉

前シテ(童子)
後シテ(稲荷明神)

友枝雄太郎

大鼓 大倉慶乃助
小鼓 成田奏
太鼓 小寺真佐人
笛 栗林祐輔

小鍛冶

ワキ(三条宗近) 大日方寛
ワキツレ(桶道成) 館田善博

間(稲荷の明神の末社) 野村裕基

後見

中村邦生
佐藤寛泰

地謡

金子龍晟
塩津圭介
大島輝久
狩野祐一

粟谷浩之
大村定
友枝昭世
金子敬一郎

〈終了予定時刻 午後五時頃〉

「井筒」

『伊勢物語』二十三段(いわゆる「筒井筒の段」)を中心に、主人公の「女」を「紀有常女」とする中世の理解を反映し、「人待つ女」の物語として「伊勢物語」を再構築する。諸国見の僧が、業平の菩提を弔うため、夫婦ゆかりの在原寺に立ち寄ったところ、そこに美しい里女が現れ、二人の物語を語った後、自らが有常女であると明かし姿を隠す。後段は、業平の形見の装束を身にまとい、舞を中心とする。世阿弥作の夢幻能の傑作。

「水汲」

出家して間もない若き僧(新発意)が、住持の命令で、客をもてなすための水を汲みに行くことになる。そこで親しい女に頼み、水を汲みに行かせようとするが、女はひとりでは嫌だと言ったので、後に自分も行くことを約束する。その水汲み場での二人の戯れのやり取りを閑吟集などの歌謡を取り込みつつ、狂言として仕立てたもの。

「小鍛冶」

一条院が、小鍛冶三条宗近に剣を打つて奉らせようとするが、宗近はしかるべき相槌がないのに困り、稲荷明神に祈願する。そこに童子が現れ、草薙の剣の事などを説き、力を貸すことを約束し、稲荷山に隠れる。後段は、鍛冶のための壇を飾りつつ助けを待つ宗近のもとに、狐の姿となつて明神が現れ、相槌を務め、打ち上げた剣に「小狐丸」と銘を刻み、稲荷山へと帰っていく。

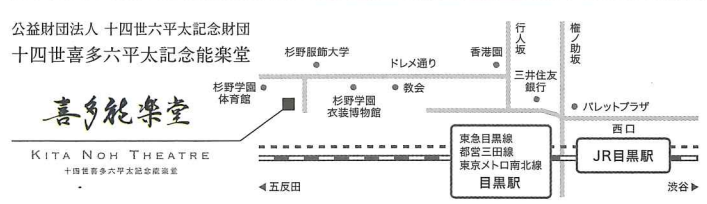
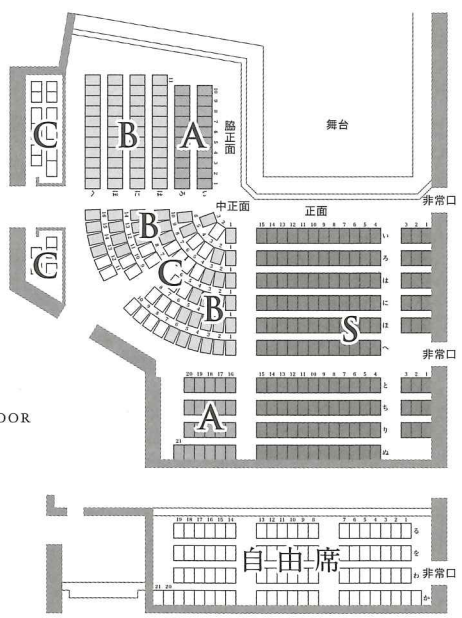
◎ 料金 :

S席 10,000円 / A席 9,000円 / B席 7,000円
C席 6,000円 / 自由席 4,000円 (学生 2,000円)

Izutsu × Kokaji × Mizukumi

◎ チケットお申し込み・お問い合わせ (受付時間 10:00~18:00)

チケット販売開始日 2018年5月11日(金) 10:00 ~
● 喜多能楽堂事務局 03-3491-8813
● 友枝雄人事務局 03-5950-4543
● Confetti(カンフェティ) 0120-240-540 (平日のみ)
ネットでのお申し込みは <https://tomoeda-kai.com>
<http://confetti-web.com>



〒141-0021 東京都品川区上大崎4-6-9 TEL:03-3491-8813 / FAX:03-3491-8999
JR線・東急目黒線・都営三田線・東京メトロ南北線ともに目黒駅より徒歩7分
目黒駅西口よりさくら情報システム裏手のドレメ通りを直進杉野学園体育館手前を左に入る
※当能楽堂は駐車場施設がございませんので、お車でのご来場はご遠慮願います。
※開演中の写真撮影及び録音は、固くお断り致します。※その他やむを得ない事情で出演者が変更になる場合があります。